

ぱんだ組



寒さに負けず「おはよう」と、元気に挨拶する子ども達の声に毎朝嬉しく思っています。風邪やインフルエンザなどに気をつけてこの冬を乗り越えましょう。今年も、もう早あと数日となりました。12 月に入ると「もうカレンダー無くなる。もう、きりん組や。」と一足早く進級の事を考えている子ども達の姿がありました。文字・数字に興味も出てきて勉強にも熱心です。進級への期待を持ちながら、残りのぱんだ組の生活を充実したものにしたいと思います。

今年もお世話になりました。来年もどうぞよろしく願い申し上げます。

～10 月から 12 月を振り返って～

がんばったよ

運動会…一生懸命練習した競技やポニョの信号体操を堂々と立派に披露できました。小学校の広い体育館に響き渡ったポニョの信号体操の大合唱は、観客の皆様へ元気を届ける事が出来たと思います。

お相撲大会…練習の時には、土俵入りを躊躇していたお友達も本番は“がんばるぞ！”と気合十分の様子で精一杯の力を振り絞って組合が出来ました。悔し涙を流していたお友達も頑張った証のメダルを受け取り、涙を拭いて記念写真を撮りました。



大掃除…まずは、濡れていない雑巾で雑巾を絞る練習をしました。上手に手首をひねることが出来てすぐ、掃除に取りかかることが出来ました。椅子やロッカーの中、ロッカーの後ろ側、本棚を拭きました。「次どこする？」と積極的に聞いたり、指示がなくても壁や床を磨いたりとても一生懸命な姿を見て頼りがいが出てきたなぁと嬉しく思いました。大掃除の後の給食では、食べ物を落とさないようにと気をつけながら食べる姿がありました。

クリスマス会…大好きなポニョの歌で合奏をする事をずっと楽しみにしていました。参観で発表した「ドレミの歌」の練習の時から「早くポニョがしたい。」と言っている子が多かったです。打楽器のみの合奏をしていた春～夏。音階のある楽器の演奏に取り組んだ秋。友達と音を合わせる楽しさを知り、難しい曲に挑戦する事が出来ました。メロディオンと木琴のすてきな三重奏、大太鼓・小太鼓のしっかりとしたリズム、トライアングルとタンバリンの効果的な音、ウッドブロックの安定したリズム、鈴のかわいい小刻みなリズムの全部が合わさってとてもすてきな合奏を披露する事が出来ました。パフの歌もパフとジャッキーの様子を思い浮かべながら感情を込めてうたう練習をした成果が良く出ていたと思います。

☆1 月から 3 月の目標

○お箸を正しく使おう…「スプーンに変えてもいい？」と言っていた春でしたが、今では最後の一粒までお箸を使って食べられるようになりました。箸を正しく使うことは、難しいですが少しずつ上手になるように給食の時には、練習をしていきます。

○言葉にして伝えよう…言葉が少し足りなくて喧嘩になってしまう事があります。お友達にどんな言い方をすれば伝わるかな？一緒に考えながら気持ちを伝えることが学んでいけるようにします。そして、お友達の気持ちにも気付ける子ども達になってほしいと思っています。

○運動遊びを楽しもう…雪が降ったら雪遊び、ホールではボールを使ったり、運動会が終わってから少し休んでいたマットや跳び箱を取り入れた遊びを復活させて楽しく過ごします。

～交通安全コーナー～

『大切な命を守る チャイルドシート』
冬休みには、お出かけを予定している方が多いと思います。チャイルドシートやジュニアシートをきちんと固定し、利用して事故の無い楽しいお出かけにしてください。

